



日本クマネットワーク主催イベント

クマとの共生のために私たちができること ～クマに出会わない・おそわれない方法を知ろう～



©財団法人知床財団



©NPO ピッキオ

今年は各地でクマ出没情報が報道されていますが、クマ生息地ではない都市近郊に住んでいる方にとっては、あまり実感がないかもしれません。けれども奥多摩や日光、尾瀬など、我々がハイキングや登山に訪れる場所にもクマの生息地であることも多く、クマと遭遇する可能性もゼロではありません。

このイベントでは、登山などアウトドアレクリエーションを楽しむ方々を対象として、クマの特性や、人身事故事例の紹介、クマとの事故を避ける方法、クマに出会った時の対処法についてクマの専門家が詳しく紹介します。

「よく登山に出かける」「ある程度のクマ対策の知識は知っているけれど、詳しい対策を知りたい」という方必見です！

日 時:2010年12月11日(土)13:00～15:45

場 所:東京大学農学部2号館 2階 第一講義室(227)

(東京都文京区弥生 1-1-1)

参加費:無料(予約不要)

プログラム内容

1. **こんなところにもクマがすんでいる**～国内や関東のクマの生息状況～
山崎晃司（茨城県自然博物館）
2. **クマってどんな生きもの？**～クマ・トランクキットを使った子供向けプログラムの紹介～
日本クマネットワーク普及啓発事業チーム
3. **クマとの事故ってあるの？**～関東の人身事故の傾向、尾瀬、乗鞍岳での事故事例～
小池伸介（東京農工大学大学院 農学研究院）
橋本幸彦（日本クマネットワーク 関東地区代表地区委員）
中川恒祐（岐阜大学 応用生物科学部）
4. **クマと出会ったときの対処法(中～上級編)**～こんなときどうする？ 専門家に聞こう～
玉谷宏夫（NPO ピッキオ）
葛西真輔(財団法人知床財団)

会場アクセス

東京大学農学部 (弥生キャンパス) 2号館 2階 第一講義室

東京メトロ 南北線「東大前」駅下車、
1番出口から徒歩1分程度
(農学部正門をくぐってすぐ左手の
4階建ての建物です)



問合わせ先

日本クマネットワーク事務局
東京農工大学農学部 地域生態システム学科
森林生物保全学研究室内
E-mail: info@japanbear.org
HP: <http://japanbear.org>

主催: 日本クマネットワーク

協力: NPO ピッキオ

財団法人知床財団

*この活動は、平成22年度独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の助成を受けています。

